情報・システム研究機構戦略企画本部リサーチ・アドミニストレーター公募要項

144 BB - 54 BB 675	
機関の説明等	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構(以下「機構」という。)は、国立
	極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所に加え、デー
	タサイエンス共同利用基盤施設(以下、DS施設という。)を設置しています。学術の
	発展と社会のイノベーションの駆動力となるデータサイエンス・オープンサイエン
	スを推進しつつ、21世紀の社会課題ならびに地球規模課題等を情報とシステムとい
	う視点から捉えなおし、その解決を目指しています。世界水準の先端研究を遂行す
	るとともに、大学共同利用機関として我が国全体の研究力強化の促進に資する活動
	を推進しています。
	機構は文部科学省の「研究大学強化促進事業(2013-2022年度)」に採択されてお
	り、その一環として、研究と事務の両方に通じたリサーチ・アドミニストレーター
	(URA) を配置し、研究力強化のための支援や研究環境改善等の様々な業務を実施し
	ています。事業終了後の2023年度以降においても、引き続き、我が国全体の研究力
	強化の促進に資する活動を推進していく計画です。戦略企画本部においては、機構
	の機能強化並びに研究戦略、共同利用・共同研究及び研究力強化に関する戦略的な
	企画立案等を行っており、その中で重要な業務を担う研究マネジメント職 (URA) に
	挑戦したいという意欲的な方の応募を歓迎いたします。
職種	リサーチ・アドミニストレーター
適用就業規則	本機構特定有期雇用職員就業規則を適用します。
	http://www.rois.ac.jp/pdf/tokuteiyukil.pdf
業務内容、職務・	名 称:研究力強化担当
職位、募集人員	業務内容:
	①機構の機能強化・研究力強化に関わる各種プログラム (戦略企画本部が実施する
	研究プロジェクト(公募事業)等)の企画・実施を支援する。
	②戦略企画本部IR推進室担当教員の下、機構に関わるデータの収集、加工、及び出
	力データを用いた調査分析を行う。
	職 務:総合企画業務
	職 位:URA
	※応募者の能力と経験をもとに機構が認めた場合、主任URAとすることが
	ある。
	募集人員:1名
勤務地	情報・システム研究機構本部(所在地:東京都港区虎ノ門 4-3-13)
職務・職位の階	当機構では、URAに3職位(上席 URA、主任 URA、URA)の階層を設けるとともに、
層・分類につい	主たる業務を3職務(総合企画、研究推進、特定専門)に分類しています。
て	【職務】
	以下の業務を実施します。
	A 総合企画業務
	研究力強化をはじめとする機構の戦略の企画、実施(研究企画業務、IR
	関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む))

日 研究推進業務	 外部資金の獲得支援、研究プロジェクトの推進支援、プレアワード・ボストアワード関係業務、研究人材育成支援等(これらに関する国際関係業務を含む) C 特定専門業務 産旨学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転支援、近報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を治して、以下の職種を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を治療を主導的に遂行 ウ URA 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者・大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) 		T
トアワード関係業務、研究人材育成支援等(これらに関する国際関係業務を含む) C 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力 強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を連停 ウ URA	トアリード関係業務、研究人材育成支援等(これらに関する国際関係業務を含む) C 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) [職位] 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する種とな専門知識・経験を有し、機構全体の研究力 強化の製点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA		B 研究推進業務
を含む) C 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) [職位] 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力 強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当 該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA 、	を含む) C 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転。 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を連行 ウ URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ・ 体生号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学上は概ね3年以上、修上は概ね1年以上あることが望ましい。 ・ 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 33業日 週5日勤務(月曜日へ金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		外部資金の獲得支援、研究プロジェクトの推進支援、プレアワード・ポス
で 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA	で 特定専門業務		トアワード関係業務、研究人材育成支援等(これらに関する国際関係業務
産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA	産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転 支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席 U R A		を含む)
支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を達行 ウ URA 収A業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を	支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む) 【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の製点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を連続してある。 以来の業務を連続して、場所である。 「中国の関係を表現して、大学の状況、関係実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本福用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、関務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。とが、雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。 「大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学上は概ね3年以上、修上は概ね1年以上あることが望ましい。)● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(自安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日		C 特定専門業務
「職位]	【職位】 業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席 UR A UR A 業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任 UR A UR A 業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ UR A UR A 業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年 4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで) ただし、本雇用契約締結値前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3 年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学杯データベースに関して理解があること。 ・ 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 70回で スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(1 2 月 2 9 日~1 月 3 日)は休日 動務時間		産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転
業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	要務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を連導的に遂行 ウ URA		支援、広報関係業務等(これらに関する国際関係業務を含む)
ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行	ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を URA WRA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 を W著任日については応相談。 ※雇用期間		【職位】
URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力 強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当 該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種 の業務を遂行 2023 年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新する ことがあります。(最大で2027年3月31日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA		業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。
強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年 4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満 6 5歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括 イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分)		ア 上席URA
イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年 4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 必下の項目に該当する者 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年4月1日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(1 2 月 2 9 日~1 月 3 日)は休日 勤務時間 1日 7 時間 4 5 分(9 時 0 0 分~ 1 7 時 4 5 分)		URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力
URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 2023 年 4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	UR A業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行 ウ UR A		強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括
該職種の業務を主導的に遂行 ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種 の業務を遂行 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新する ことがあります。(最大で2027年3月31日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	該職種の業務を主導的に遂行		イ 主任URA
ウ URA	ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science等学術データベースに関して理解があること。 ・ 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安TOEIC スコア700程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分)		URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当
URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行 雇用期間 2023 年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 小夢資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分)		該職種の業務を主導的に遂行
 	 の業務を遂行 雇用期間 2023 年 4 月 1 日以後の早い時期から 2024 年 3 月 31 日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 本お、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 体士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 適5 日勤務(月曜日〜金曜日)※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分) 		ウ URA
 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 	 雇用期間 2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。 (最大で2027年3月31日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ケ学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分) 		URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種
※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 「応募資格を「修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者・修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者・大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	 ※着任日については応相談。 ※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 		の業務を遂行
※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で2027年3月31日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と2013年4月1日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新することがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満6 5歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 「	雇用期間	2023年4月1日以後の早い時期から2024年3月31日
ことがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 「本導力を有すると認められる者 「修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 「学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年 以上あることが望ましい。) 「Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	ことがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで) ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程 度) 就業日		※着任日については応相談。
ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 以下の項目に該当する者 ・ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ・ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年 以上あることが望ましい。) ・ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年 以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 動務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		※雇用期間は、予算の状況、勤務実績及び評価等を考慮のうえ、年度ごとに更新する
勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期 雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと はできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	 勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。なお、雇用契約の締結は、満 6 5 歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね 3 年以上、修士は概ね 1 年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日)※土曜、日曜、祝日、年末年始(1 2 月 2 9 日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分) 		ことがあります。(最大で 2027 年 3 月 31 日まで)
雇用契約がある者は、当該期間を通算して10年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ⑥ 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ⑥ 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ⑥ Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。 なお、雇用契約の締結は、満 6 5歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		ただし、本雇用契約締結直前に情報・システム研究機構(以下、「機構」といい、
なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うことはできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分)		勤務地にある事業所を「機構本部」という。)と 2013 年 4 月 1 日以降継続して有期
はできません。 応募資格 以下の項目に該当する者 ● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 ● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 		雇用契約がある者は、当該期間を通算して 10 年を超えることはできません。
 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 	 応募資格 以下の項目に該当する者 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 		なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の属する事業年度を超えて行うこと
 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 	 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 閲5日勤務(月曜日〜金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日〜1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分〜17時45分) 		はできません。
 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者 (当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年 以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 	 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日)※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 	応募資格	以下の項目に該当する者
(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		● 修士号取得者又は同等以上の能力を有すると認められる者
以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	以上あることが望ましい。) ● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 ● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		● 大学・研究機関等(企業を含む)で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者
● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。	 Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 		(当該業務を経験した期間の目安として、学士は概ね3年以上、修士は概ね1年
	 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分) 		以上あることが望ましい。)
● 一定以上の語学力(蓝語)があることが望ましい (日安 TOFIC スコア 700 程	度) 就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		● Web of Science 等学術データベースに関して理解があること。
~ 「ためエン川 「/ 」 (大町 / M は) むこしが 主まして。 (日久 10L10 ハー / 100 住	就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日) ※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		● 一定以上の語学力(英語)があることが望ましい。(目安 TOEIC スコア 700 程
度)	※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日 勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)		度)
就業日 週5日勤務(月曜日~金曜日)	勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)	就業日	週5日勤務(月曜日~金曜日)
※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日			※土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休日
勤務時間 1日7時間45分(9時00分~17時45分)	休憩時間60分(12時00分~13時00分)	勤務時間	1日7時間45分(9時00分~17時45分)
休憩時間60分(12時00分~13時00分)			休憩時間60分(12時00分~13時00分)
	給与等 本機構特定有期雇用職員就業規則に基づき支給(経歴や職位等により、特定有期雇用	給与等	本機構特定有期雇用職員就業規則に基づき支給(経歴や職位等により、特定有期雇用

	T
	職員就業規則「イ 特任教員・特任研究員基本給表」の8号~21号の間で基本給が
	決定されます。)。
	※参考: 主任URAの場合 14号~33号
	※特定有期雇用職員就業規則 https://www.rois.ac.jp/open/21.html
社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入。
応募方法 	以下の書類(①~③は公募のURLに掲載されている所定の応募書類)を作成し、「問
	い合わせ先・書類送付先」までメールにて提出してください。メールでの応募が困難
	な場合には、郵送での応募も受け付けます。
	① 履歴(写真貼付) ※所定様式
	② 研究・研究支援等に係る業務経験及び業績リスト ※所定様式
	以下の事項について4ページ程度で記載してください。
	(1) これまでの研究支援等に係る業務経験(研究プロジェクトの企画・運営、
	大学等研究機関に関する IR、プレアワード・ポストアワード、国際交流活
	動、アウトリーチ活動、決算処理、男女共同参画など)
	(2) 主な著作物、論文、総説、解説、著書、特許等のリスト
	(3) 国等の公的な補助金などの獲得履歴リスト及び支援実績リスト
	(4) 応募者本人の業績等を照会することができる関係者1名(連絡先含む)
	※ただし、必須ではありません。可能であれば記載願います。
	③ 職務に対する抱負(2ページ程度で記載してください。) ※所定様式
	④ 英語能力に関する資料 (TOEFL、TOEIC、英検等の成績証明書) があれば、そのコ
	ピー、または海外滞在経験の説明等 ※A4用紙1ページ以内
	※ 応募書類の②及び③は所定のページ数の追加はできますが、レイアウトの変更は
	しないでください。
選考方法	第1次選考 書類選考、第2次選考 個人面接試験
	書類選考のうえ、必要に応じて面接を実施します。書類選考合格者のみ、メールまた
	は電話で連絡いたします。
	面接を行うこととなった場合は、書類選考合格者にのみ、メール又は電話にて日時を
	連絡します。なお、選考に関する問い合わせには応じられません。
募集期間	2023年3月8日(水)から2023年5月8日(火)17時まで(必着)
	ただし、応募のあったものから随時選考を行い、採用が決まり次第募集を締め切りま
	す。
問い合わせ先・	情報・システム研究機構戦略企画本部リサーチ・アドミニストレーター公募担当
書類送付先	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル2階
	TEL: 03-6402-6223
	e-mail:ura-kobo(at)rois.ac.jp ※(at)を@に変えてください。
	【メールの場合】
	上記「応募方法」に記載の書類を電子メールにて提出してください。
	その際、メール件名を「戦略企画本部リサーチ・アドミニストレーター応募」とし、
	メール本文にもその旨明記してください。
	【郵送の場合】
	1

	上記「応募方法」に記載の書類を作成(※A4用紙・片面印刷)し、封筒に「戦略
	企画本部リサーチ・アドミニストレーター応募」と朱書きの上、配達記録の残る方
	法で郵送してください。
個人情報の取り	提出いただいた書類は、採用選考のために限って利用し、選考終了後は、採用され
扱い	た方の情報を除き、すべての個人情報は責任を持って破棄します。(採用された方の
	個人情報については、引き続き、採用後の雇用管理のために利用します。)
雇用者名称	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 機構長 藤井 良一
備考	● 勤務条件等の詳細は、下記の規則をご覧ください。
	情報・システム研究機構特定有期雇用職員就業規則
	http://www.rois.ac.jp/pdf/tokuteiyukil.pdf
	● 本機構は、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の趣旨に則って選
	考を行います。
	● 面接を行うこととなった場合等、採用までの間の交通費は、自己負担となります。
	● 受動喫煙防止措置:喫煙専用室を除き敷地内禁煙
	● 本機構は、「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に
	関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推
	進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則って選考を行います。
	関する法律 (昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推